

しまね女性活躍推進事業【島根県】

地域の実情と課題

- ①中山間地域が多く、県内企業の99.9%が中小企業で、小規模企業の割合が高い。
- ②女性の就労継続意欲が高く、就業を希望する女性は多いが、働き続けにくいと認識しており、夫の家事・育児時間が減少している。また、女性の管理職への昇進意欲は低い。
- ③県内全域で、企業において女性の活躍推進のための取組みが進んでいるとは言い難く、経営者、管理職等の意識改革が必要。
- ④県内の有効求人倍率は上昇を続け、人手不足が深刻な状況にある。

事業の特徴

- ・連携団体が主体性をもって女性の活躍推進に取り組むため「しまね働く女性きらめき応援会議」にワーキングチームを設置し、ワーキングメンバーが事業を企画、運営する体制で事業を実施。
- ・企業における女性活躍の推進のために必要な就業環境の整備や女性活躍に向けたセミナーの職位別の実施などにより企業を支援。
- ・県内大学等と連携し、学生による女性活躍に取り組む企業の取材や企業と学生の座談会の開催など、学生と企業が接点を持つ事業を実施。
- ・女性の多様なニーズに対応したきめ細やかな支援を行うため、就労支援をワンストップで行う窓口の開設。

事業の効果

事業の目標に掲げている「しまね女性の活躍応援企業登録数」は194社となり、当初の目標を大幅に超えたためH32年度末までの目標を275社と上方修正を行った。

学生による女性活躍に取り組む企業への取材や様々な職種で働く女性を紹介するリーフレットの作成は学生の意識の変化とともに、県内企業や女性に対してよいPRとなった。

女性活躍に取り組む企業への支援、セミナーなどによる意識改革、機運醸成を継続して実施していることにより、少しずつ女性活躍に対する取組みが広がっている。

目的・目標

県内での女性の活躍推進のための取組みの促進「全国一働きやすく女性が活躍する県」の実現と県内企業の発展。

【事業目標:しまね女性の活躍応援企業登録数 150社(H32年度)】

【達成状況:平成31年3月末の登録数 194社】

※目標を大幅に超えたためH32年度末までの目標を275社と上方修正を行った。

連携団体

【しまね働く女性きらめき応援会議】

[経済団体] 商工会議所・商工会連合会、中小企業団体中央会、経営者協会、経済同友会 他

[農林水産団体] JA、森林組合 他

[労働団体] 連合島根、連合島根女性委員会

[女性団体] 連合婦人会、21世紀職業財団、栄養士会、看護協会、保育協議会 他

[教育機関] 島根大学、島根県立大学、松江高専

[学識経験者][行政] など

今後の課題

少しずつ女性活躍の取組みは広がりつつあるが、県内全域で進んでいるとは言い難く、継続した就業環境の整備や企業経営者等の意識改革に加え、男性の家事参画の推進や女性の活躍を進めるための的確な現状把握と分析、実態に沿った効果的な啓発が課題である。

女性の就業支援についても女性就労ワンストップ窓口の設置により相談を受ける体制は整えたが、企業と求職中の女性とでミスマッチが生じる事例があり、ミスマッチの解消が課題である。

事業の概要

<意識改革のための取組み>

女性の活躍推進のため、職位別の交流会を実施。

○異業種交流会

経営者、管理職等を対象とした講演と情報交換会を開催



○企業視察付きセミナー

県内で女性活躍に取り組む企業の視察とそこで働く社員との意見交換を実施

○職位別交流会(人事担当者対象)

働き方改革関連法や女性活躍についての講演と、個別相談会、参加者同士の情報交換会を実施

○職位別交流会 (女性活躍担当対象)

優良企業の取組紹介や情報交換会を知事表彰式に合わせて実施



○職位別交流会(管理職対象)

女性社員の潜在力を引き出し、様々なワークスタイルもつ社員が活躍できる環境づくりを進めるための参加型のセミナーの実施

<女性就労ワンストップ支援窓口の開設>

・仕事と子育て・介護との両立、転職・再就職によるキャリアアップなど女性の多様なニーズに対応したきめ細やかな就労支援をワンストップで行う窓口を開設。

<しまね働く女性応援リーフレットの作成>

・学生による女性活躍に取り組む企業や働く女性の取材内容、様々な職業で働く女性の紹介や企業と学生の座談会などを掲載。



<男性の家事参画促進キャンペーン>

・身近な家事を通して家庭での役割を考えるきっかけとするため「家事川柳」の募集やフォーラムを開催。

